皇室事項

行幸啓

天皇皇后両陛下は、六月十五日午後二時二十五分御出門、パシフィコ横浜において開催された国際幹細胞学会十周年記念セレモニー及びレセプションに御臨席のため、神奈川県横浜市へ行幸啓、同五時四十一分還幸啓になった。

天皇皇后両陛下は、六月十八日午前十時八分御出門、第六十八回日本芸術院授賞式に御臨席のため、日本芸術院会館（台東区）へ行幸啓、同十一時四十分還幸啓になった。

御答信

天皇陛下から三月二十三日ドイツ国大統領閣下へ発せられた御祝電に対し、五月二十三日御答信があった。

天皇陛下から三月二十三日バングラデシュ国大統領閣下へ発せられた御祝電に対し、五月三十一日御答信があった。

御答電

天皇陛下から五月十日ハンガリー国大統領閣下へ発せられた御祝電に対し、同月二十三日御答電があった。

天皇陛下から四月十八日ローマ法王台下へ発せられた御祝電に対し、五月二十日御答電があった。

天皇陛下から五月二十四日ヨルダン国国王陛下へ発せられた御祝電に対し、同月三十一日御答電があった。

官庁報告

国家試験

薬剤師試験委員の公告

第98回薬剤師国家試験の試験委員を次のとおり公告する。

平成24年6月21日

厚生労働大臣　小宮山洋子

試験委員長　松本　宜明
副委員長　田野中浩一
試験問題調整委員　伊藤　喬
〃　森　昌平

委員

明石　貴雄	秋本　義雄	朝海　怜
阿部　和穂	石毛久美子	出石　啓治
井関　健	伊藤　清美	井上　誠
井上　義雄	内田　享弘	大石　一彦
大谷　壽一	奥田　真弘	小口　敏夫
尾関　哲也	上村　直樹	亀井　淳三
亀井美和子	三嶋　洋一	川畑　篤史
木平　健治	久下　周佐	黒澤菜穂子
郡　修徳	後藤　伸之	小山　豊
近藤　剛弘	齋藤　直樹	佐々木　均
佐藤　雅彦	佐藤　美洋	清水　敏之
菅原　満	杉浦　隆之	洲崎　悦子
鈴木　茂生	鈴木　政雄	高野　幹久
高橋　秀依	高橋　寛	武田　泰生
田辺　光男	谷　佳津治	丹野　孝一
辻　勉	寺田　勝英	轟木堅一郎
豊田　裕夫	中島　誠	永野　康己
中村　一基	西田　孝洋	野村　憲和
花島　邦彦	檜垣　和孝	平藤　雅彦
福井　哲也	藤尾　慈	藤田　卓也
古澤　康秀	本間　浩	松田　勉
松永　民秀	松原　和夫	松山　賢治
眞野　成康	三澤　馨	宮内　正二
山崎　裕康	山下　直美	山田　清文
山田　安彦	山部　俊文	山本康次郎
山本　千夏	山本　浩充	吉成　浩一

資料

―閣議決定等事項―

（内閣官房）

六月十九日（火）

○一般案件

一、皇太子殿下のサウジアラビア国御旅行について（了解）（宮内庁・外務省）

○国会提出案件（抜粋）

一、「防災に関してとった措置の概況」及び「平成二十四年度の防災に関する計画」について（決定）（内閣府本府）

一、「平成二十三年度男女共同参画社会の形成の状況」及び「平成二十四年度男女共同参画社会の形成の促進施策」について（決定）（内閣府本府）

一、日本銀行の「通貨及び金融の調節に関する報告書」について（決定）（財務省）

一、「平成二十三年度科学技術の振興に関する年次報告」について（決定）（文部科学省）

機械受注統計調査報告（平成24年4月）（実績）

内閣府経済社会総合研究所

（調査の概要）

本調査は、機械等製造業者の受注した設備用機械類について、毎月の受注実績を調査したものであり、調査対象は主要機械等製造業者、調査時点は毎月末日である。

昭和62年4月実績より、調査対象社数を202社（うち機械製造業者178社）から308社（同280社）に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

平成23年4月調査より、日本標準産業分類の改定（平成19年11月）に準拠して、需要者分類を変更した。なお、公表については季節調整に必要なデータが蓄積されるまでの当分の間、従来の分類と接続可能な移行表章による。この間、新分類による計数は統計表のなかで参考表章する。また、機種分類の「通信機」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

主要需要者別機械受注額

（単位：億円、%）

	平成23年4～6月	7～9月	10～12月	平成24年1～3月	平成24年1月	2月	3月	4月
受注総額	61,803	59,045	62,834	67,292	23,970	21,227	22,094	21,201
	(−6.7)	(−4.5)	(6.4)	(7.1)	(13.4)	(−11.4)	(4.1)	(−4.0)
	〔9.4〕	〔−2.5〕	〔1.4〕	〔3.2〕	〔9.8〕	〔−9.3〕	〔8.1〕	〔7.5〕
民需	27,754	27,423	27,404	26,253	8,679	8,979	8,594	10,003
	(0.9)	(−1.2)	(−0.1)	(−4.2)	(4.6)	(3.5)	(−4.3)	(16.4)
	〔15.4〕	〔3.6〕	〔−0.3〕	〔−1.8〕	〔−2.9〕	〔−13.4〕	〔7.0〕	〔18.4〕
〃（船舶・電力を除く）	22,240	22,592	22,425	22,620	7,475	7,681	7,463	7,886
	(2.8)	(1.6)	(−0.7)	(0.9)	(0.7)	(2.8)	(−2.8)	(5.7)
	〔9.8〕	〔5.8〕	〔6.7〕	〔3.3〕	〔5.7〕	〔8.9〕	〔−1.1〕	〔6.6〕
製造業	9,861	9,861	9,792	9,804	3,165	3,465	3,174	3,282
	(0.7)	(−0.0)	(−0.7)	(0.1)	(−1.3)	(9.5)	(−8.4)	(3.4)
	〔17.2〕	〔4.4〕	〔4.1〕	〔−0.5〕	〔−0.6〕	〔6.7〕	〔−4.8〕	〔3.5〕
非製造業（船舶・電力を除く）	12,351	12,793	12,728	12,791	4,260	4,351	4,180	4,418
	(4.2)	(3.6)	(−0.5)	(0.5)	(1.4)	(2.1)	(−3.9)	(5.7)
	〔4.2〕	〔7.2〕	〔8.6〕	〔6.4〕	〔11.7〕	〔10.8〕	〔1.7〕	〔9.0〕
官公需	6,318	6,166	6,756	7,496	2,304	2,163	3,028	2,877
	(1.4)	(−2.4)	(9.6)	(10.9)	(−16.1)	(−6.1)	(40.0)	(−5.0)
	〔−6.9〕	〔−11.0〕	〔1.0〕	〔30.6〕	〔16.2〕	〔−2.5〕	〔49.4〕	〔41.7〕
外需	25,148	24,273	25,912	27,613	10,590	9,174	7,849	7,876
	(−9.8)	(−3.5)	(6.7)	(6.6)	(14.6)	(−13.4)	(−14.4)	(0.3)
	〔7.1〕	〔−6.8〕	〔1.9〕	〔−1.3〕	〔18.3〕	〔−9.0〕	〔−10.0〕	〔−9.6〕
代理店	2,566	2,394	2,673	2,946	893	927	1,126	888
	(3.3)	(−6.7)	(11.6)	(10.2)	(−2.1)	(3.8)	(21.5)	(−21.1)
	〔7.8〕	〔−2.0〕	〔15.7〕	〔20.4〕	〔8.2〕	〔14.8〕	〔34.1〕	〔−7.3〕

（備考）1．季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2．四半期は合計額、（　）内は対前期（月）増減率、〔　〕内は原系列による対前年同期（月）増減率。

民需の業種別機械受注の伸び

（単位：%）

	平成23年4～6月	7～9月	10～12月	平成24年1～3月	平成24年1月	2月	3月	4月
Ⅰ製造業計	0.7	−0.0	−0.7	0.1	−1.3	9.5	−8.4	3.4
1食品製造業	−0.1	−1.2	−8.7	5.0	−2.9	29.0	−14.8	5.1
2パルプ・紙・紙加工品	43.7	−12.3	20.2	−18.8	46.7	−20.9	−5.2	76.8